

薩摩川内 広報

1

January.2020

お知らせ版

No.367



<https://www.city.satsumasendai.lg.jp>

島一体となった防災意識の向上

12月1日(日)、里町で津波災害を想定した「島外避難訓練」、海中転落者救助と航行不能船の引き船救助を想定した「里救難所訓練」を実施しました。約130人が参加し、救助体制の再認識および海難防止思想の普及啓発を図りました。



中学生の税の作文で熊本国税局長賞受賞

11月13日(水)、全国納税貯蓄組合連合会と国税庁が主催する「中学生の税の作文」の表彰式が行われました。全国で578,204作品、うち県内から4,114作品の応募があり、鹿児島県で唯一、熊本国税局長賞を受賞した川内中央中学校3年の吉満陽希さん他10人が表彰を受けました。



市民視点での魅力的なまちづくりを目指して

11月9日(土)と30日(土)に、市役所本庁でまちづくりに関するアイデアなどを話し合うことを目的にまちづくりワークショップを開催しました。10代から50代までの29人の市民の方が参加し、中高校生、大学生、子育て世代、女性などの視点から、魅力あるまちづくりについて活発な意見交換が行われました。



ウエイトリフティング競技 国体リハーサル大会終了報告

11月22日(金)から26日(火)の5日間、入来総合運動場体育館で、燃ゆる感動かごしま国体ウエイトリフティング競技リハーサル大会が開催され、12月11日(水)、県ウエイトリフティング協会会長の上野一誠氏らが、岩切市長を表敬訪問し、市の協力に対する感謝状の贈呈と大会終了の報告を行いました。



川内高校男子バスケット部の誓い

12月13日(金)、令和元年度第72回全国高等学校バスケットボール選手権大会(ウインターカップ2019)に出場が決定した川内高校男子バスケットボール部が、岩切市長を表敬訪問しました。

12月23日から東京都で行われるこの大会に向けて、選手らは「全国の強豪に全力でぶつかっていく」と抱負を述べてくれました。

